

2017年6月改訂



日本標準商品分類番号	872615
承認番号	16100AMZ01323
薬価基準収載	1986年3月
販売開始	1986年3月
再評価結果	1982年8月

## 外用殺菌消毒剤

日本薬局方 Ethanol

# エタノール 「タカスギ」

第4類アルコール類	危険等級Ⅱ
火気厳禁	水溶性

〔貯法〕・遮光した気密容器で、火気を避けて保管すること。

16L

Lot. \_\_\_\_\_

使用期限:

製造販売元

## 高杉製薬株式会社

福岡県糟屋郡粕屋町仲原2617

TEL 092-621-1231 (代表)

www.takasugi-seiyaku.co.jp

TCD10713-210112

禁忌(次の部位には使用しないこと)  
損傷皮膚及び粘膜(損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。)

〔組成〕

本品は15°Cでエタノール(C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>O)95.1~96.9vol%含有する。

〔性状〕

本品は無色澄明の液であり、水と混和する。

燃えやすく、点火するとき、淡青色の炎をあげて燃える。揮発性である。

〔効能・効果〕

手指・皮ふの消毒、手術部位(手術野)の皮ふの消毒、医療機器の消毒

〔用法・用量〕

本品830mLを精製水でうすめて1000mLとし、これを消毒部位に塗布する。

〔使用上の注意〕

1.副作用

本剤は、使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
過敏症発疹等	
皮ふ刺激症状	

注) 左記のような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

2.適用上の注意

投与経路:外用のみ使用すること。(飲用不可)

1)人 体

ア. 原液又は濃厚液は刺激作用があるので経口投与しないこと。

イ. 眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。

ウ. 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

エ. 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮ふ荒れを起こすことがあるので注意すること。

2)その他

本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器などに用いる場合には、十分に洗い流してから使用すること。

3.その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法(PEIT)使用例で、注入時の疼痛、陥凹感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

〔薬効薬理〕

本剤は、使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

〔取扱以上の注意〕

1.金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

2.合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーターなどには、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。

3.本剤は引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。



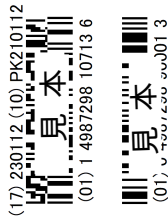
引火性



火気厳禁



子供注意



販売

調剤